

平成24年度

主な活動状況

平成24年4月～平成25年3月

(社)鳥取県エルピーガス協会

◆◆ 第 3 1 回通常総会を開催 ◆◆

開催日：平成24年5月24日（木）

会場：米子全日空ホテル

出席者数：会員157名（実出席70名、委任状出席87名）

平成24年度事業として5つの重点項目を掲げた

- ①法令遵守を徹底しLPガス事故の撲滅を図る
- ②保安高度化を図り安全安心のLPガスを推進する
- ③お客様との接点強化を図り需要開発と情報収集に努める
- ④取引の適正化と経営の合理化を図り経営基盤の強化を推進する
- ⑤LPガスの優位性と安全性について積極的にPR活動を行う



協会長表彰授与式

【被表彰者】

- (1) 鳥取県知事表彰（顕彰 平成23年11月1日）
 - ①優良販売業者 広島ガスエナジー(株)米子営業所
 - ② 優良業務主任者 山田重寿 (有)山田建材店
竺原淳博 (有)じくはら石油
朝妻昌俊 米子煉炭(有)
- (2) 高圧ガス保安協会会長表彰（顕彰 平成23年10月28日）
 - ① 優良販売業者等 いなばハウジング(株)
 - ② 保安功労者 戸田幹男 (有)戸田商店

(3) (社)鳥取県エルピーガス協会会長表彰

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ① 優良販売事業所 | 山陰酸素工業(株)米子支店境港営業所 |
| ② 優良業務主任者 | 中村徹雄 (有)中村伊平商店 |
| | 原田佑一郎 (有)ハラダガス |
| | 谷上洋一 鳥取ガス産業(株)南営業所 |
| | 清水重行 (株)国森石油店 |
| | 太田伸裕 (株)トンボプロパンガス |
| ③ 優良従業員 | 坂本通裕 日ノ丸産業(株)鳥取支店 |
| | 瀬戸根秀幸 智頭石油(株)鳥取 |
| | 山根幸廣 (株)鳥取西部 JA サービス米子営業所 |
| | 高橋八郎 (株)鳥取西部 JA サービス日野営業所 |
| | 木村友則 米子煉炭(有) |
| | 浅川健二 山陰酸素工業(株)米子支店 |

～※～※～ 専務理事の交代 ～※～※～

第31回通常総会において 仲川哲也氏から福田恵氏に専務理事が交代となりました。



退任の挨拶をされる前仲川専務理事

各地区エコフェスタの開催

【支部別概要】

支部名	販売店数	開催日時	場 所	参加者数
東 部	48 販売店	7 月 21 日～22 日	鳥取卸センター	1,002 組
中 部	19 販売店	4 月 21 日～22 日	まちかどステーション	1,210 組
西部(米子)	25 販売店	6 月 9 日～10 日	米子食品会館	1,487 組
合 計	92 販売店			3,699 組

【開催の様子】

◎東部地区



挨拶する森下支部長



東部会場の様子

◎中部地区



中部会場初日の様子



水谷支部長も前日準備に参加

◎西部地区（米子）



挨拶するリンナイ梅本中国支店長



氣勢を上げる内藤所長



会場の様子



会場の様子



子供に人気のバルーンアート



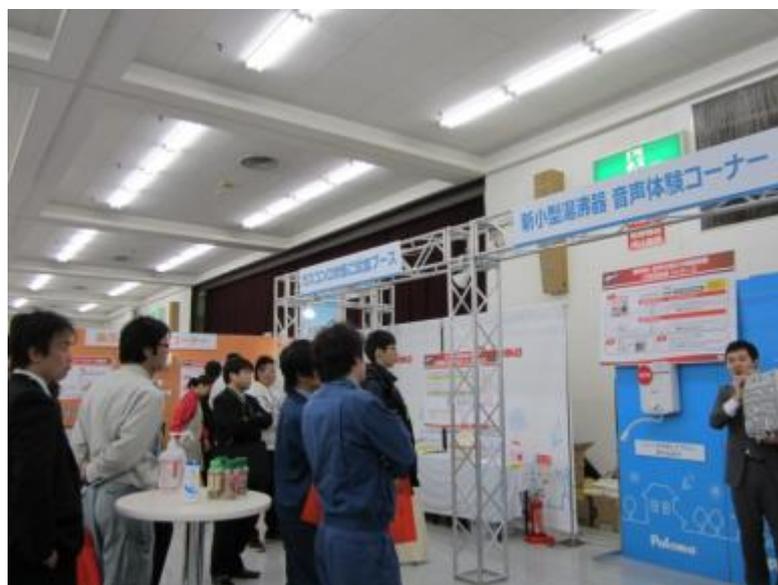
「パロマフェア2012」へ参加

4月19日（木）広島市南区比治山本町の「広島県立産業会館」で開催された「パロマフェア2012」へ、各支部ごとに参加しました。当日は、「ガスで快適節電」～みなさまと次の百年へ」のテーマで開催され、パロマ製品の新品や業務用機器などを見学し、その性能を確認しました。

その後、特別講習会で、中村友妃子氏が「クレーム初期対応でやることとやってはいけないこと」というテーマで講演されるのを聴講しました。

支部別参加者数

支部名	参加者数
東 部	31 名
中 部	24 名
西 部	27 名
合 計	82 名



大阪ガスディリパへ視察研修(西部支部)

日 時：平成24年11月8日(木) 13:00~15:00

場 所：大阪ガス(株)生活誕生館ディリパ(吹田市千里万博公園1-1)

参加者：建築設計・管工事業業者21名 西部支部役職員4名 計25名

西部支部では、県西部の建築設計事業者や管工事業業者を対象に募集を行い、ガスでできる「安心・快適・便利」を見て触れて体感できる住まいの総合ショールーム「生活誕生館ディリパ」への視察研修を行いました。お陰様で天候にも恵まれ、和やかな雰囲気の中でした。ディリパ内では2班に分かれて、アテンダントに案内説明を受けながら見学し、充実した施設でガスの魅力をお伝えできました。



参加者の皆様からのアンケート集計結果

1. 本日の視察研修はいかがでしたか？

- | | |
|-----------|-----|
| ①とてもよかった | 11名 |
| ②よかった | 9名 |
| ③ふつう | 1名 |
| ④わるかった | 0名 |
| ⑤すごくわるかった | 0名 |
| 無回答 | 0名 |

2. 「ディリパ」の展示品で興味をもたれたのはどれですか？（複数回答可）

- ① ガスコンロ 6名
- ② ガス炊飯器 0名
- ③ ガスオーブン 0名
- ④ ガスファンヒーター 0名
- ⑤ 床暖房 7名
- ⑥ ガス暖炉 0名
- ⑦ ガス給湯器 2名
- ⑧ 省エネ給湯器（エコジョーズ） 3名
- ⑨ 衣類乾燥機 0名
- ⑩ ミストサウナ 7名
- ⑪ 浴室暖房乾燥機 2名
- ⑫ 太陽光発電システム 9名
- ⑬ 家庭用燃料電池（エネファーム） 18名
- ⑭ ガス発電・給湯暖房システム（エコウィル） 12名
- ⑮ その他（無し）

3. 本日の視察研修について、又はLPガス販売店にご意見、ご感想、等あればお書きください。

- オール電化の時代 ガス業界もガス発電等に力を入れなければならないと思います。
- 西部地区消防署の講習会ではガスは危ないと言われるのを聞きます。ガス協会で、どうすれば良いか考えてください。
- オール電化におされていて、ガスはもう少し宣伝が必要と思う。
- 宣伝効果が出ると良い。
- 見学の時間が少なかった。もっとゆっくり見たかった。
- 施工はするが、体験する機会は少ないので、今回は大変参考になった。

- 大阪ガスのような体制がとれればダブル発電等の提案がしやすいと感じた。
- 最新式の水コンロでの調理体験が良かった。
- ナビゲーターの方の説明・質問への対応がとても良く、ストレス無く視察することが出来た。
- ガス発電するイメージが低いので、もっとPRしたほうが良いのではないのでしょうか？情報提供をして頂けると助かります。
- ガスのPRは電気に比べて少ない気がするのですが、今回の催しはとても良かった。参加者がどこから来られているのか紹介があると良かった。次回以降検討されてはと思います。
- この様な研修は一般人（消費者）が多数参加された方が良いと思う（展示品が消費者向けであり興味をもたれると思う）
- 設計の段階で太陽光発電・家庭用燃料電池・ガス発電など、提案をしていく価値があると思いました。もっと安価になって、求めやすくなる時代がくることを期待しています。
- 短時間でしたが初めて見学をさせて頂き勉強になりました。お世話役様大変お疲れ様でした。



** 料理教室・保安講習会 **

(東 部 支 部)

本年度、当協会の青年委員会より東部管内にある公民館へSiセンサーコンロが寄贈されたこともあり、ガスコンロの活用方法を含めて利便性・安全性について、まず参加者の方々に体験していただくために料理教室を開催した。

【青谷地区】 **夏の疲れ回復企画**

～「料理教室」・「LPガス保安講習」～

日 時 : 平成24年10月16日(火) 10時～13時

会 場 : 青谷地区公民館

参加者数: 10名

<LPガス保安講習>

講師 : 檀原 大樹 氏 (鳥取ガス産業(株)浜村営業所)

・LPガスの仕組みと保安について

・Siセンサーコンロの安全性と仕組み並びに機能について

<料理教室>

講師 : 雪正 美和子 氏 (鳥取県栄養士会)

・季節の野菜をたっぷり使った健康料理

梨ごはん ・ ナスのチーズ焼き ・ トマトサラダ

オクラと油揚げの辛し和え ・ すまし汁



保安パネルを利用したの保安講習



料理教室開始です!!

【美穂地区】 **クリスマス企画**

～「料理教室」・「LPガス安全教室」～

日 時 : 平成24年11月24日(土) 9時30分～12時30分

会 場 : 美穂地区公民館

参加者数: 19名 (子ども12名、大人7名)

＜LPガス安全教室＞

講師 : 河上 博 氏 (株)JAいなば燃料センター 鳥取営業所

- ・LPガスってなんだろう？
- ・LPガスの仕組みと保安について

＜料理教室＞

講師 : 雪正 美和子 氏 (鳥取県栄養士会)

- ・クリスマスに向けてパーティー料理に挑戦

フライパンで作る簡単ピザ ロールキャベツ
コーンスープ トライフルケーキ



子ども対象の講習会ということで、ビデオを使ってわかりやすくLPガスについて説明した。
また、マイコンメーターやガスコンロの安心機能についてクイズ形式で子どもたちに質問しながら進めていくのでわかりやすい講習でした。

【網代地区】 **生活習慣病予防企画**

～「料理教室」・「LPガス保安講習」～

日 時：平成25年2月5日(火) 9時30分～13時

会 場：網代地区公民館

参加者数：15名

<LPガス保安講習>

講師：西尾 和幸 氏（鳥取ガス産業(株)岩美営業所）

<料理教室>

講師：雪正 美和子 氏（鳥取県栄養士会）

・からだにやさしい料理

枝豆と昆布ごはん

レンコンのふわふわ揚げ

大根と白菜のラッキョウ和え

里芋のごま味噌汁



料理講習の前に身体をしっかりほぐす体操から入り、準備はOKです。



まずSiセンサーコンロの説明



パンフレットを利用して保安講習

中部支部成徳公民館料理教室

1. 開催日時：平成24年6月22日（金）
2. 場 所：成徳公民館（倉吉市）
3. 講習会：「ガスコンロ活用体験」
4. 講 師：伊藤忠エクスホームライフ西日本(株)西村美保子
5. 参加者：成徳地区女性会 11名

環境問題を考え、実践するエコクッキング体験教室を計画。震災後、省エネ問題がクローズアップされる中で、自分たちが出来る省エネとは何か？電気とガスどちらがどう？それぞれを体感しながら勉強したいということで計画されたものである。



中部支部パン作り教室

開催日：平成24年8月25日（土）

会場：湊屋石油(株)事務所

講師：大由利芳枝先生（手作りパン教室おおゆり）

参加者：大人（女性17名）・小人（5名）

内容：ガスオーブン3台でパン作り

- ①くるみパン・ドックパン（ウインナーカレーパン）の二種類
- ②デザート 水羊羹



まずは、大由利先生の説明を聞いて



さあ～ 一斉に成形かれ！！



東伯郡連合婦人会 防災学習会開催

11月17日（土）ハワイアロハホール集会室に於いて、東伯郡連合婦人会防災学習会を開催した。

この防災学習会は、全国地域婦人団体連絡協議会が「**婦人会・女性会の視点で高めよう！地域の防災力&災害時のライフラインとLPガスの活用を考える**」をテーマとして全国各地で取り組んでいる事業です。

男女共同参画の視点から防災活動に女性の声を反映させて行こうとの考えから、防災知識の普及を謀るもので、この度東伯郡連合婦人会で開催するにあたり協会に要請があり、中部支部の保安委員である宮近誠様に講師をお願いし災害時の対応と、災害に強いLPガスについて講習を行った。

会場に、SIセンサーコンロを持ち込み安全機能についてPRするとともに、S型マイコンメータで地震時に感震装置が作動しガスが止まる仕組みなど説明した。参加者から質問が出るなどして進化したガスの機能に改めて感心していた。



西東伯地区会 ちびっこ講習会開催

12月26日(水)20時より「ふれあい交流会館 ウッド・ピアあかさき」において、西東伯地区消費者講習会を開催した。

当日は、大人19名、子ども20名、合計39名の剣道クラブの生徒さん、保護者、指導員の方々に参加いただいた。

まず、子供向けビデオ「LPGガスってなんだろう」の鑑賞後、東伯ガス産業㈱の福本様よりLPGガスの特性を説明、その後子ども向けO×クイズで盛り上がった。



LPGガスの特性を説明する福本様

子ども達、保護者の方々共々、参加者全員に参加してもらい会食しながらの楽しい時間を過ごされた。



子どもたちに炎の大切さを知ってもらおう



剣道の腕も磨いてネ！！

境港地区会料理講習会の開催(西部支部)

境港地区会では、消費者に最新のS i センサーコンロのすばらしさを知っていただく事を目的とした料理教室を開催しました。

日 時：平成24年11月10日(土) 10:30~13:30

場 所：高松町会館 境港市高松町105

参加者：消費者 15名 地区会員10名 協会事務局 1名

講 師：西本 敦子 先生

料 理：秋の味覚を生かした料理4品

境港地区会では公募により参加者を募集し、毎年恒例の料理教室を開きました。

料理教室を始めるに当たり、平成23年度LPガスの日にS i センサーコンロを当会館へ寄贈していましたので、会員の代表がS i コンロの機能・使い方等をわかりやすく説明をしました。なごやかな試食会の後には濱田会長より、「LPガスで安心・安全な暮らし」をテーマに講習を行い、ガスが安全・安心して使えるエネルギーであること、新しいガス器具が安全で便利な機能がついていること、困ったことがあれば気軽にガス屋さんに相談してほしい等話されました。また、不要小型容器の回収の呼びかけをしました。

参加者の方からは、コンロの機能の良さに感心されていました。また、次回もあれば是非参加したいなどの感想が聞かれました。

地区会のみなさん、事前準備等、早朝よりお疲れ様でした。



平成24年度 鳥取市総合防災訓練に参加

実施日：平成24年9月10日(月)

会場：福部小学校グラウンド

恒例となっています鳥取市総合防災訓練が、9月10日(月)鳥取市福部町の福部小学校グラウンド(第2会場)他で実施された。当協会も原田保安委員長をはじめ東部支部の保安委員を中心に大地震を想定した二次災害を防止するための訓練並びにLPガスの安全性について説明を実施した。

本年度、初めて全市域に対する防災無線放送及び全市域所在の携帯電話に対する緊急速報メール(エリアメール)による受信伝達訓練が行われた。



保安委員訓練開始

訓練では震度7強の地震により、住宅に設置してあったLPガス容器が転倒し、その衝撃でガスメーターの接続部からガス漏れが発生したことを想定し、模擬家屋パネルを利用して、応急措置訓練を行った。

訓練後、住民の皆様へマイコンメーターの感震機能の説明をし、LPガスの安全性についても説明をした。

(震度5以上で自動的にガスを遮断)
災害時には再度安全のためにLPガスのバルブを閉めるように指導した。



マイコンメーターの機能説明

緊急通報出動訓練

各地区会で実施 ～東部支部～

東日本大震災を受けて、東部支部全会員を対象に「緊急通報出動訓練」を実施した。昨年は、緊急出動の連絡をFAXで東部支部会員へ送信し、FAX受信時間の報告のみの訓練でしたが、今回は地区ごとに実際に緊急出動訓練を行った。

集合場所到着後、防災工具、ヘルメット、腕章、イエローカード、緊急車両表示板や高圧ガスステッカー、消火器の点検を行ない、常に持ち出せるように整備されているか確認をした。

この訓練は地震等により災害発生を想定し、災害時における迅速かつ情報の収集、事業所内の指揮命令システムの整備・伝達方法等、緊急連絡通報体制と出動体制を確立し、その機能の向上を図る目的で今後も実施していく必要がある。

【気高地区会 平成24年10月17日実施】



【八頭地区会 平成24年10月24日実施】



【鳥取岩美地区会 平成25年2月7日実施】



鳥取県中部危険物保安協会主催 第39回消火競技会に中部支部参加

10月24日(水)13:30より倉吉大橋下流河川敷において、鳥取県中部危険物保安協会主催の第39回消火競技会が開催された。

本年度も中部支部では、従業員講習会を兼ねて全会員に参加を呼び掛け21会員31名が参加した。

大会は、男女それぞれ個人の部と、ペアの部があり競技要綱に定められた内容で皆真剣に競技を行った。



当日の参加者

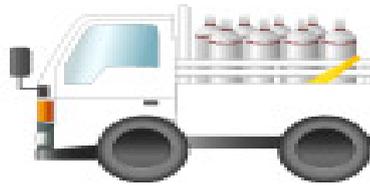


ペアの競技は二人の呼吸も大切

中部支部3地区会 緊急通報出動訓練実施

今年度も、中部支部の3地区会では緊急時にスムーズに対応出来るよう緊急通報出動訓練を実施した。それぞれの地区会で事故を想定し、緊急出動体制の系統図に基づき緊急通報と出動訓練を行った。通報を受けた会員は、それぞれの地区で指定された場所に集まりガス検知器・消火器・防災工具・ヘルメット・腕章・車両表・イエローカードを持参し整備されているか確認作業を行った。

また、通報から出動に要した時間や、工具等の点検を行い緊急時に慌てないように備えた。



倉吉地区会	平成24年10月12日	9:00スタート	9:31	全19事業所到着
		出動場所:	倉吉大橋河川敷	
西東伯地区会	平成24年10月25日	11:00スタート	11:22	全8事業所到着
		出動場所:	東伯イン前駐車場	
東東伯地区会	平成24年12月18日	11:00スタート	11:14	全4事業所到着
		出動場所:	燕趙園道の駅	



東東伯地区会で確認作業

とっとい防災フェスタ2012in 境港(西部支部)

「とっとり防災フェスタ」が10月28日(日)境港市の夢みなとホール周辺で開催されました。

あいにくと、悪天候で暴風雨の中でしたが、境港地区会員と保安委員が中心となり、LPガス協会のブースでお客様相談所を設けて、Si センサーコンロの機能説明・災害時に活躍するであろう新商品のガス発電機でガスファンヒーターを焚いての実演、模擬パネルを使ってマイコンメーターの特徴とガスの復帰方法を説明しました。また、Si センサーコンロでフライドポテトを200食を揚げたり、蟹汁230食を来場者にふるまいました。



地震等災害対応訓練の実施(西部支部)

西部支部では10月10日のLPガスの日に震度5の地震発生を想定した連絡訓練を下記の内容で行いました。

1. 実施日 平成24年10月10日(水)
2. 時間 13時30分～14時21分
3. 情報伝達内容
本日、午後13時30分 境港沖において震度5の地震が発生しました。「災害発生時の応援要員と緊急物資の報告」を災害対策本部のLPガス協会西部支部まで報告ください。
4. 各ブロックの状況
13時30分 現地対策本部設置
(雑賀支部長・小原副支部長・事務局加賀)
14時21分 最終受信

	発信		最終受信	ブロック長	事業所数
現地対策本部	13:30	米子地区 会長	14:03	山陰酸素工業	8
			14:21	鳥取西部 JA	9
			14:00	大陽日酸エネルギー	8
	13:34	境港地区 会長	13:56	堀田石油	9
			13:58	里岩商店	10
	13:36	西伯地区 会長	14:00	戸田商店	5
			14:05	田中礼二商店	5
			14:08	後藤燃料店	5
	13:38	日野地区 会長	14:10	電水	7
			14:01	雲越商店	7
				合計	73

5. 訓練内容の反省点について
 - 報告書提出 該当事業所(68)のうち 提出(66)内訳は FAX(47) PCメール(19) FAXの混雑を心配していたが、前提出(13) 後日提出(17) 当日提出(40)で、FAXはスムーズに受信した。
 - 地元で地震が起こった時は、何処へも応援に行かれない状況にあるので、多方面からの応援協力が必要となることから、鳥取県協会全体で連絡訓練を行ってはどうか。
 - 災害発生時の応援要員と緊急用物資の申告数については、現在の保有数量を報告されている事業所もあるので、実際に拠出可能な数字を定期的に把握することが必要。

L P ガス販売事業者保安講習会の開催

1. 開催日時：平成24年6月12日（火）13：30～15：30
2. 場 所：倉吉未来中心 セミナールーム3 ☎0858-23-5390
倉吉市駄経寺町 212-5（倉吉パークスクエア内）
3. 講習会
 - (1) 平成24年度液化石油ガス販売事業者等保安対策指針について
講師：原子力安全・保安院 中国四国産業保安監督部 保安課 堀係長
 - (2) LPガス安全安心向上運動について
講師：山陰酸素工業(株) 取締役 統括保安本部 本部長 深谷 勉 氏
4. 参加者：171名



中国四国産業保安監督部 堀係長



山陰酸素工業(株) 深谷 勉 氏

エコジョーズ設置・施工及び 給湯器転倒防止措置に関する講習会開催

【米子会場】出席者77名

日時：平成25年2月21日（木）13：30～15：30 会場：米子食品会館

講師：リンナイ(株)広島研修センター 水上 修氏

【倉吉会場】出席者86名

日時：平成25年2月22日（金）14：00～16：00 会場：倉吉未来中心

講師：(株)ノーリツ米子営業所 田村 康則氏



米子会場風景

【 内 容 】

1. エコジョーズの普及状況について
2. 上手に設置エコジョーズ内容説明
 - ・冊子の収録内容の説明
 - ・現場事例等を交えての解説
 - ・ドレンのガイドラインへの対応状況
3. エコジョーズメーカー商品説明
リンナイ(株)・(株)ノーリツ・(株)パロマ



倉吉会場風景

平成24年度 地域保安指導事業講習会開催

開催日：平成24年10月3日(水)

場 所：倉吉未来中心(セミナールーム3)

平成24年度地域保安指導事業講習会を、今年度も3テーマに絞り開催した。この地域保安指導事業は、国の補助金で取り組んでいる事業であるため、当日は元請である(株)NTTデータ研究所の担当者が鳥取県の開催内容の視察に来鳥した。

感想として、参加者が皆まじめに講習を受けており、他県と比べ受講態度もとてもよく、また、講習の進め方についてもわかりやすい説明であった感心していた。

基本的な事項を含め繰返し確認することで保安の重要性を再認識し事故防止へつなげて欲しい。

また、新コスモス電機(株)による検知器の点検では、下記の結果となった。不合格の機器については、持っていてもいざという時に使えないようであれば、意味のない機器となってしまうので、日ごろから点検をお願いしたい。

ガス検知器・一酸化炭素測定器機器診断結果

	ガス検知器					CO測定器					計				
	診断台数	合格台数	不合格数	合格率	不合格率	診断台数	合格台数	不合格数	合格率	不合格率	診断台数	合格台数	不合格数	合格率	不合格率
H24	92	67	25	73%	27%	17	9	8	53%	47%	109	76	33	70%	30%
H23	65	51	14	78%	22%	41	13	28	32%	68%	106	64	42	60%	40%

<<講習会参加者数>>

時 限	時間帯	時間数	講習テーマ	講 師	受講人数
1	10:00-12:00	2.0	法令指導	尾崎好邦	145
2	13:00-15:00	2.0	保安業務指導	佃 文保	152
3	15:00-17:00	2.0	CO中毒事故防止指導	谷上 洋一	125

平成24年度 保安委員・保安専門技術者合同懇談会

平成25年3月7日（木）13：30 から倉吉シティホテルにおいて保安委員と保安専門技術者合同懇談会を開催した。例年は保安委員のみの合同会議を開催するが本年度は地域普及事業の講師を担当する、保安専門技術者とも情報を共有するよう合同の会議とした。

【参加者】 県消防防災課 2名 日本LPガス供給機器工業会 3名
保安委員 21名 保安専門技術者 7名 協会 2名 合計 35名

【内 容】

1. 供給機器工業会の保安啓発活動について
 - ・ 調整器の期限管理について
 - ・ 閉栓キャップの推進について
2. 平成24年度鳥取県の立入検査状況等について
 - ・ 立入調査結果 渡辺指導員
 - ・ 調整器の取替え遅れについて 後藤係長
 - ・ 最近のLPガス保安行政について 後藤係長
3. 「LPガス安全安心向上運動」の進捗状況について
 - ・ 協会 福田専務
4. 懇談会
 - ・ 機器の期限管理並びに、古い器具の取り換えについてLP業者は行政から指導を求められるが、公共施設ほど交換促進の話がスムーズに通らない。法的根拠を求められたり、見積もりばかり求められて一向に予算が付かないなど推進が難しい。
ぜひ、経済産業省から所管の官公庁へ文書を発信して欲しい旨の要望意見がでた。



東部支部保安講習会開催

開催日 : 平成24年6月28日(木)

会場 : 対翠閣

参加者 : 50名

講習会内容

①液化石油ガス販売事業者保安対策指針等について

講師 : 鳥取県危機管理局消防防災課 係長 後藤 典明 氏

○ LPガス販売事業者として、法令順守はもとより業務主任者の職務について指導した。

また、依然となくならないCO中毒事故発生状況について説明があり、特に業務用厨房の発生が多発しているので、消費者へ注意喚起をするよう説明があった。

②LPガス容器配送作業の安全確認について

講師 : 鳥取ガス産業(株) 供給保安チーム 課長 佐々木 智弘 氏

○ 本年度より三カ年計画で「LPガス安全安心向上運動」を実施するにあたり、容器交換時に事故が発生している状況のなかで、会員へ「事故ゼロ」をめざしていくために安全確認の徹底を周知した。



消防防災課 後藤係長



講習風景

中部支部保安講習会開催

日 時：平成24年8月9日（木）13：30～15：30

会 場：倉吉体育文化会館 小研修室1

内 容：①「LPライフ応援制度」新設保険制度の説明（協会事務局）

②LPガス容器配送作業の安全確認

講師：太田伸裕氏 中部支部保安委員(株)トンボプロパンガス

8月9日（木）、倉吉体育文化会館小研修室1において中部支部販売事業者を対象とした保安講習会を開催した。

前段では本年度より従来の日連共済に代わり新しく創設された「LPライフ応援制度」についての説明を協会事務局が行い引き続き保安講習会へと移った。

保安講習会では、「LPガス安全安心向上運動」の中で掲げている販売事業者等に起因する事故防止対策の一つでもある、容器交換作業時の事故防止について「LPガス容器配送作業の安全確認」というテーマで実施した。

最後に水谷支部長より「LPガス安全安心向上運動」の当協会の取組についての説明と、県の立ち入り内容など話され、保安に対する意識付けを再度皆で確認し合い講習会を終了した。



太田講師による保安講習会



講習会風景



中部支部



女性職員研修会開催

12月12日（水）、伯耆しあわせの郷調理実習室において各販売店の女性職員23名を対象とした研修会を開催した。

松江からフードコーディネーターの西本敦子先生を招き、「料理実演のデモンストレーション」を見ながら、お客様へのセールストークのポイントとS iセンサーコンロの活用術などを研修した。



西部支部 保安研修会開催

開催日時：平成24年7月27日（金）13:30～17:00

会場：米子食品会館 1F 大ホール

参加人数：96名

日程：1. LPガスの価格改定通知と摘要年月日について

講師：鳥取県消費生活センター 山本賢治 氏

2. 供給開始時等マニュアル解説

講師：山陰酸素工業(株)統括保安本部長 深谷 勉 氏

3. 電気式自記圧計の仕組みと使い方について

講師：(株)マルエイ岡山支店 小林芳明 氏

4. 供給開始時点検実習 18名

講師：山陰酸素工業(株)統括保安本部長 深谷 勉 氏

同 統括保安グループ 秋平正巳 氏

指導：西部支部保安委員

戸田幹男保安委員長

和田敏男保安副委員長

椎木義仁保安委員

平木 博保安委員

西垣信吾保安委員

矢倉勝宏保安委員

牧山公一保安委員

原 晃幸保安委員



西部支部 日野地区会・西伯地区会 販売店講習会開催

小型容器を長期停滞容器としないためにも、質量販売の点検調査と維持管理方法について実習を交えながら講習会を開催し認識を深めました。

(日野地区会) 参加人数：14名

開催日：平成24年8月22日(水) 13:00～14:30

会場：リバーサイドひの 日野郡日野町下榎1183

講師：山陰酸素工業(株)統括保安本部長 深谷 勉 氏



(西伯地区会) 参加人数：12名

開催日：平成24年9月3日(月) 16:00～17:40

会場：ホテルハーベストイン米子 米子市弥生町8-27

講師：山陰酸素工業(株)統括保安本部長 深谷 勉 氏

山陰酸素工業(株)統括保安本部 統括保安グループ 秋平正巳



西部支部 液化石油ガス緊急出動体制に伴う連絡会議開催

開催日：平成24年9月19日(水) 13:30～14:30

場所：米子食品会館 別館 プラザホール

出席者：32名

出動要員の任期：平成24年10月1日～平成26年9月30日

保安委員勉強会の開催(西部支部)

日 時：平成24年12月11日(火) 12:00~15:00

場 所：米子食品会館 旧館2F研修室

テーマ：LPガス一般消費者等事故調査方法及び報告書記載方法について

参加者：7名

西部支部保安委員会では、近年、新しく選任された保安委員さんが多く、保安委員活動の一環としての、LPガス一般消費者事故の調査についての勉強会を開きました。事故調査の要請を受けた際に、鳥取県LPガス関係事故措置要綱にもとづいて、県消防防災課、LPガス協会、販売店、消防局における連絡方法、対応措置等の細目を確認し、事故調査方法と報告書記載要綱について勉強しました。

戸田幹男保安委員長からは、「まずは、安全安心のLPガスで無事故であることを願っている。我々保安委員も気をゆるませること無く、努力していただきたい」と話されました。



「L P ガスの日」に今年も 社会・地域貢献活動

「L P ガスの日（10月10日）」、L P ガス啓発チラシの配布と県内各地の公民館で、L P ガスの消費設備の無料点検や地区会管内公民館へのS i センサーコンロの贈呈を行って、社会貢献・地域貢献活動を展開し、安心して安全に使えるL P ガスの周知に努めようと活動しました。

取り組み状況は次のとおり

区 分	活 動 内 容
東部支部	<p>【PR活動】日 時：平成24年10月10日(水)10時30分～11時30分 場 所：J A 愛菜館（鳥取市千代水） 参加者：東部支部13名 事務局1名</p> <p>【点検作業】日 時：平成24年10月16日(火)13時30分～14時00分 場 所：青谷地区公民館（鳥取市青谷町） 参加者：青年委員3名 事務局1名</p>
中部支部	10月10日、「パープルタウン味想」前でPRチラシ・タオルグッズ等を配付し、S i センサーコンロや災害に強いL P ガスをPRした。
西部支部	<p>10月10日に、各地区会のなかで活動の活発な公民館を選定し、消費設備の点検と合わせて、優れた安全性と進化した調理機能のあるS i センサーコンロを各1台ずつ計4台寄贈した。</p> <p>寄贈先 明道公民館（米子市東町） 三軒屋町会館（境港市三軒屋町） 淀江公民館（淀江町淀江） まなび宿あびれ（日南町阿毘縁）</p>



保安点検作業（東部支部）

青年委員会 Siセンサーコンロ贈呈

贈呈日 : 平成24年7月30日(月)

当協会青年委員会は、使用済みメーター回収運動で得た収益金を活用して、地域貢献・社会貢献活動を実施しています。

昨年度より、県内各地の公民館等の公共施設を中心に「Siセンサーコンロ」を贈呈する活動を実施しています。

本年度は、東部支部管内の公民館6箇所を青年委員会で選定し贈呈しました。災害に強い分散型エネルギーのLPガスと、全てのバーナーに温度センサーを搭載したコンロを設置することで、台所からLPガス事故を根絶し安全・安心のLPガスを地域の皆様にご利用いただくことを目的としています。

また、料理教室開催等により頻繁に利用されており、Siセンサーコンロを使用することによりコンロの利便性も理解していただけたと思います。

○コンロ贈呈先 : 網代地区公民館、田後地区公民館、松保地区公民館
青谷地区公民館、河原町中央公民館、正蓮寺公民館 (6箇所)



青谷地区公民館長へ目録を渡す梶川青年委員長



コンロとセットで炊飯鍋も贈呈

平成24年度

中国ブロック青年部研修会へ参加

- 開催日 : 平成24年8月24(金)
- 会場 : 岡山プラザホテル
- 参加者 : 各県青年部等総勢97名が参加
(鳥取県から梶川青年委員長はじめ青年委員14名)

中国ブロック青年部会が、平成24年8月24日(金)に岡山市で開催され、当協会からも青年委員14名が参加した。

冒頭に中国ブロック青年部を代表して、広島県LPガス協会杉原正彦部会長は、「今後消費税率が2014年には8%、2015年は10%と引き上げられます。従って、導入前に新築、節電リフォームなど消費者の駆け込みが多くなると予測されます。本日の研修テーマは今後の営業活動にピッタリの講演ですので、是非、明日からの業務に役立てて下さい。」と挨拶をした。

続いて、来賓代表として岡山県LPガス協会浅野益弘会長の挨拶があり「日頃から各地域で青年部の皆様は活躍されていると思いますが、我々の業界において一番大切なことは保安です。今後も保安の確保に努めてください。そして今まさに、電気からガスの時代です。ガスで電気を作る時代となり今がチャンスなのです。まだまだ、電化対策、都市ガス対策と課題はありますが、本日の研修会が有意義な会となり、今後皆様のさらなるご活躍を祈念いたします。」と挨拶があり講演会となった。



挨拶をする杉原部会長

○講演テーマ：「節電・省エネ時代の湯廻りリフォームとその提案と実践策」
～エネルギー事業者だからできる湯廻りリフォーム獲得戦略と提案手法～

○講師：浅見博氏
マーケティングデザインシステム株式会社 代表取締役

《内容抜粋》

- ・LPガス販売事業者はLPガスやお客様のことを思って営業活動をしていますか。
- ・電化対策として色々やっているものの、電気のことをどれぐらい理解し把握して営業活動に役立てていますか。
電気のことを知らずしてLPガスを販売し、お客様へ勧めていませんか。
- ・中国電力のホームページを見たことがありますか。
(参考になりなすから是非見てください)
- ・インターネット社会の現代、お客様は情報を入手し勉強しています。これに対し勉強不足になっていませんか。営業マンはしっかり勉強してください。
- ・お客様の身近な存在である立場から、まず「きく」姿勢を持ってください。つついこちらの思いだけで提案し、一方的に「はなす」になっていませんか。
- ・今は「省エネと節電」です。エネルギー事業者なら必ずお客様へ提案してください。
- ・量販店との格差を示していますか。LPガス販売店と量販店との違いはサービスです。自社のサービスをお客様へ示してください。
その他いろいろLPガス販売事業者としてやるべきことを講演されました。

●最後に基本知識確認テストがありましたが、ほとんどが勉強不足の状態でした。まず、LPガスについて知識を持ち、競合エネルギーについて勉強することで営業活動に必要な基本知識を持つ必要があるとのことでした。



講演中の浅見氏



研修会風景

平成24年度 青年委員会 全国大会（愛媛大会）へ参加

大会テーマ ～ 顧客接点を強化し需要開発推進に繋げよう ～

- 開催日 : 平成25年3月4日(月)
- 会場 : ひめぎんホール(愛媛県松山市)
- 参加者 : 各県青年部等総勢290名が参加
(鳥取県から梶川青年委員長はじめ青年委員3名)

(一社)全国LPガス協会青年委員会は、平成25年3月4日(月)愛媛県松山市において青年部全国大会を開催し、当協会の青年委員も参加しました。

この大会は、LPガス業界に従事する若者が一堂に会し、資質の向上と情報・意見交換を目的とし、未来に向けた交流の場とすることを目的としています。



全国大会模様

青年委員会事業

メーター回収運動

平成24年度は2回実施しており、この収益金は、青年委員会が社会福祉に役立たせていただきます。

第1回実績 1,291個 第2回実績 1,239個

今後もこの活動は続けていきますので、ご協力よろしく申し上げます。

青年委員会事業

自由研削といし取替試運転作業者特別教育

実施日：平成25年3月12日(火) 10時～17時

会場：倉吉体育文化会館

講師：岡崎 将規 氏 (日本レヂボン株)

内容：講習時間 6時間 (座学4時間・実技2時間)

本年度、青年委員会事業の一環として「自由研削といし取替試運転作業者特別教育」講習会を開催した。

労働安全衛生法では、グラインダー、サンダー、切断機を使用する有害な業務に労働者を従事させる場合、事業主は労働者に対して特別教育を行うよう規定されている。

このたび実施した特別教育講習には、青年委員を中心に45名が受講した。



普段の作業で使用している工具の一つであるグラインダーであるが、使用方法を間違えると大きな事故に繋がることもある。

特別講習では、基本的な作業手順から、具体的に使用方法等を6時間受講した。事故防止から考えても、有効な講習であった。終了後には、修了証が発行された。



第12回鳥取県高圧ガス

保安大会を開催

大会スローガン

「頼るな任すな確認作業 自分が主役で事故防止」

鳥取県高圧ガス保安大会実行委員会（実行委員長：並河 勉 実行団体：社団法人鳥取県エルピーガス協会、鳥取県一般高圧ガス保安協議会、鳥取県高圧ガス地域防災協議会）は、原子力安全・保安院中国四国産業保安監督部・鳥取県・高圧ガス保安協会中国支部の後援をいただいて、平成24年11月2日（金）倉吉未来中心 小ホールで、第12回鳥取県高圧ガス保安大会を開催した。

この大会は、高圧ガス関係者の保安意識の高揚、災害事故の防止並びに保安の確保を図ることを目的として、高圧ガスの関係3団体が一堂に会し（出席者：168名）開催した。

また、今大会のスローガンは、平成22年度に会員から募集した優秀作品の中から、愛知時計電機（株）の野村一幸氏の作品を採用した。



受賞者代表謝辞を述べられる吉村社長

大会では、高圧ガスによる災害防止のため不断の努力を重ね、著しい成果を収めた優良事業所並びに永年にわたり高圧ガスの保安に尽力し、極めて顕著な功績を挙げた功労者を表彰し、鳥取県知事（代理：城平守朗 鳥取県危機管理局長）から表彰状と記念品が授与され、受賞者を代表して優良販売業者（株）ヨシムラ吉村博美社長が謝辞を述べた。

また、大会宣言は鳥取県高圧ガス地域防災協議会の坂田宣雄会長によって提案され、満場の拍手で採択。盛会のうちに鳥取県高圧ガス保安大会を閉会した。

平成24年度高圧ガス保安功労者等知事表彰受賞者一覧

表彰の種類	氏名	高圧ガスの種類
優良販売業者	鳥取ガス産業(株)南営業所	L P ガス
優良販売業者	(株)ヨシムラ	L P ガス
優良販売業者	(有)法橋商店	L P ガス
優良業務主任者	西尾 進	L P ガス
優良業務主任者	日置利忠	L P ガス
優良業務主任者	米田浩一	L P ガス

来賓一覧

氏名	所属	役職
荒金裕司	中国四国産業保安監督部	保安課長
城平守朗	鳥取県	危機管理局长
長谷川勝	鳥取県警察本部	生活環境課長
山田悦弘	中部ふるさと広域連合	消防局次長
小濱良平	鳥取県	消防防災課長補佐
浴寿美	高圧ガス保安協会中国支部	事務局長代理



青年委員の協力のもと 本大会もスムーズに進行いたしました。

平成24年度 高齢者世帯の設備点検事業完了

毎年恒例の高齢者世帯の消費設備点検事業を本年度も完了した。

昨年までは、65歳以上の高齢者独り暮らしと限定していたが、本年度より高齢者世帯と範囲を拡大し、また高齢者向けに「地震が起きた場合は・・・」の保存版パンフレットも同時に配布し声掛けを重点に実施した。

東部支部	実施会員数	40会員	886軒
中部支部	実施会員数	28会員	1,016軒
西部支部	実施会員数	49会員	947軒

県下合計 実施会員数 117会員 2,849軒



高齢者向け地震パンフレット